

## 6 気候変動の影響に対する適応策の取組

- (例) □ 気候変動の影響や適応に関心をもち、**情報収集**に努めます
- 災害を想定した**地域の防災訓練等に参加**します
  - 災害に備えて**各家庭での備蓄**を行います
  - 行政やメディアから発信される情報収集に努め、猛暑時には屋外での活動を控えたり、水分補給をこまめに行うなど、**熱中症対策**を行います など

適応とは

みんなの適応 A-PLAT+( エー・プラット・プラス )



出典：気候変動適応情報プラットフォーム (A-PLAT)

暑さ指数 (WBGT) や、気候変動適応に関する情報などを、スマホで お手軽に確認することができるお役立ちアプリ



### どんな行動でどれくらいのCO2削減になるの? ~ゼロカーボンアクション30~

脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。できるところから取り組んでみましょう!  
(年間の一人当たりのCO2削減量 ※は設定条件)

- 食事を食べ残さない 54kg/人  
※家庭と外食の食品ロスがゼロ
- 地産地消 8kg/人  
※一部の野菜・果物を地産地消
- 旬の食材 36kg/人  
※一部の野菜を温室栽培から露地栽培に
- 今持っている服を長く大切に着る 194kg/人  
※衣類の購入量を1/4程度に
- 宅配サービスを再配達しない 7kg/人  
※年間72個(月6個程度)分を全て1回で受け取り
- モーダルシフト  
通勤・通学以外: 410kg/人 ※都市部での自動車移動をバス・電車・自転車に置き換え  
通勤: 243kg/人
- エコドライブ 148kg/人  
※エコドライブで燃費が20%改善
- カーシェアリング 213kg/人  
※自家用車をカーシェアリングに置き換え
- 電気自動車(通常電力充電) 242kg/人  
※電気自動車を通常の電力で充電して使用した場合
- マイボトルの活用 4kg/人  
※使い捨てペットボトルをマイボトルに変更、年30回、5年利用
- 植林やごみ拾い等の活動 0.8kg/本  
※木を1本植林
- クールビズ・ウォームビズ 19kg/人  
※設定温度を冷房は1℃高く、暖房は1℃低く変更
- 節電(エアコン) 26kg/台  
※1日1時間使用時間を減らす
- 冷蔵庫の買い替え 163kg/世帯  
※10~14年程前の製品から最新型に買い換え
- 消費エネルギーの見える化 59kg/人  
※家庭の消費エネルギーを3%削減
- ZEH(ゼッチ) 3,543kg/戸  
※戸建住宅をZEHに変更
- 断熱リフォーム 142kg/世帯  
※平均的な断熱材から断熱等性能等級4に変更
- 窓の断熱 47kg/世帯  
※二重窓に取り替え
- 暮らしに木を取り入れ 34kg/戸  
※一般住宅を国産木材で建てた場合

出典：環境省「ゼロカーボンアクション30」

## 精華町における脱炭素行動のススメ

本町では、令和6年3月に「精華町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定し、行政・住民・事業者の3者が一体となって地球温暖化対策を進め、将来にわたって持続可能なまちを築き、次世代に引き継ぐことを目指しています。その実現に向けて、住民の皆さんにご協力いただきたいことをご紹介します。

### 人がつながり 夢を叶える 学研都市精華町



#### 2030年の精華町ってどんな姿? 何を目標しているの?

##### 生活・事業活動

- 環境に配慮した生活が当たり前になり、各世帯や個人や地域が脱炭素化に向けた取組をしています。
- 環境に配慮した事業活動や脱炭素経営が、大企業だけでなく町内の中小企業にも普及し、町全体の将来像として脱炭素が認知されています。

##### エネルギー

- エネルギーを自給自足できる住宅や建物の普及が進んでいます。自給自足の難しいエネルギー多消費型の企業でも再エネ由来のエネルギー調達が一般化しています。
- 家庭や事業所の徹底的な省エネが進んでいます。また、町内各地で様々な形で再エネの活用が進められています。

##### 移動

- 次世代自動車の増加に併せて充電設備など移動の低炭素化を支えるインフラが普及しています。
- 自動車に頼らず、徒歩や自転車、公共交通で移動しやすいまちづくりが進み、健康的な生活スタイルが普及しています。

##### まちづくり

- 地域の豊かな緑が大切に保全され、町の目指す「開発と保全の調和」「都市と農村の調和」が進んできています。
- プラスチック等の使用抑制など、循環型の経済・社会システムが普及しています。

#### こんなことに取り組もうとしています

温室効果ガスの削減目標

中期目標 (2030年度)	<b>2013年度比で46%削減</b> (排出量を8.3万t-CO2に削減)
長期目標 (2050年度)	<b>排出量実質ゼロ</b>

脱炭素に向けた地球温暖化対策の取組

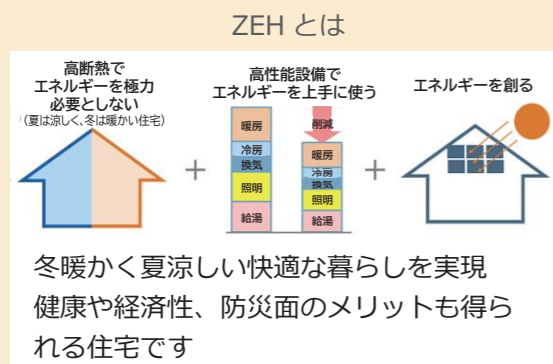
緩和策	施策の柱1 徹底した省エネルギーの推進
	施策の柱2 行政・住民・事業者の連携による再生可能エネルギーの導入
	施策の柱3 公共交通の利便性向上と脱炭素化の推進
	施策の柱4 資源循環の推進
	施策の柱5 脱炭素行動チャレンジの場づくり・仲間づくり
適応策	気候変動の影響に対する適応策の取組



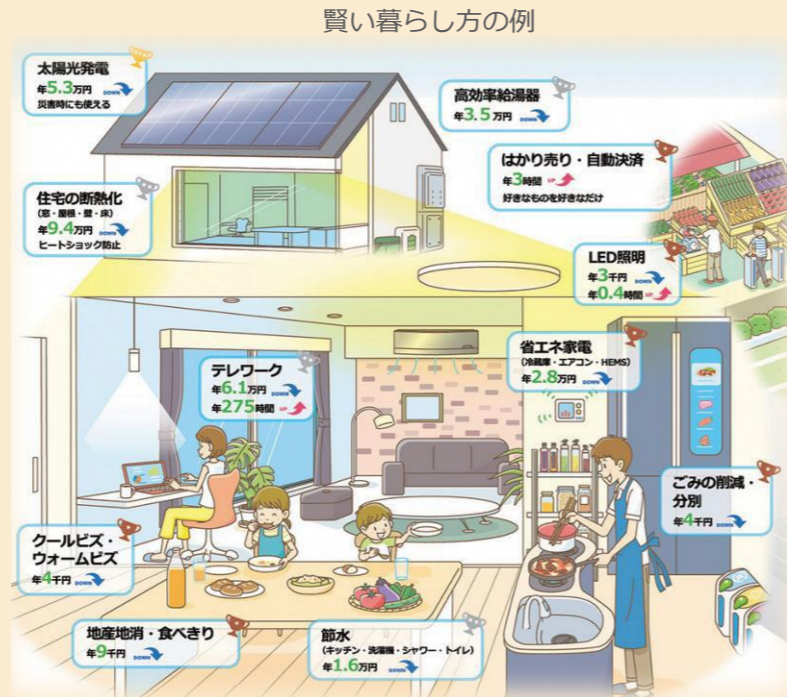
住民の皆さんに取り組んでいただきたい実践例です。できるところから始めましょう。

## 1 徹底した省エネルギーの推進

- (例) □ 既存住宅の断熱性能の向上など**省エネルギー改修**を進めます  
 □ 住宅を新築・改築する際は **ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)** を選択します  
 □ エアコンや冷蔵庫、照明等の家電製品の購入や、給湯器等の住宅設備の入換の際は**省エネルギー性能の高い機器**を選択します  
 □ こまめに電気を消すなどの**省エネルギーにつながるライフスタイル**を取り入れます



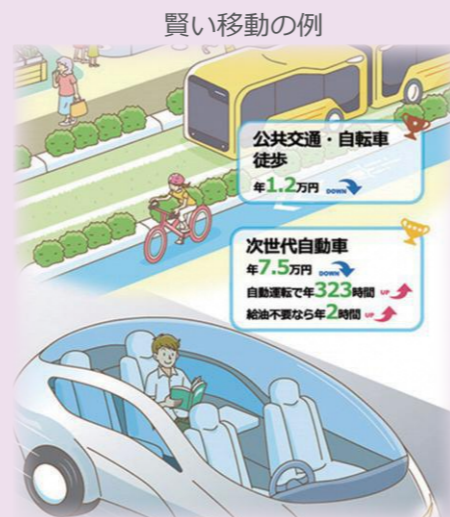
出典：資源エネルギー庁ウェブサイト



出典：環境省「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」資料

## 3 公共交通の利便性向上と脱炭素化の推進

- (例) □ マイカーの利用をなるべく控えるように心がけ、**徒歩や自転車等を活用**します  
 □ 自動車を購入する際は、温室効果ガス排出量の少ない、**EV等の次世代自動車**を積極的に検討します  
 □ **エコドライブ**について学び、実践します  
 □ 「置き配」を積極的に利用するなど**荷物の受け取り方を工夫**し、再配達によるエネルギー消費や温室効果ガスの排出削減に努めます



出典：環境省「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」資料

## 5 脱炭素行動チャレンジの場づくり・仲間づくり

- (例) □ 家庭において地球温暖化などの環境問題について話し合い、可能な行動を実行するなど、**自ら実行できる脱炭素の取り組みの実践**に努めます  
 □ 国や府、町の施策に関する**情報を収集**します  
 □ 脱炭素に繋がる**社会実験に協力**や**参加**をします  
 □ 住宅の壁面・屋上等の緑化に取り組むなど、**地域の緑の保全**に努めます  
 □ **環境学習**の機会を捉え、積極的に参加します  
 □ 住民団体は、脱炭素の取組やイベントを行う際、町にその**情報を提供**します

三者協働の場である「精華環境プラットホーム」



町内の小学生が取り組む「環境日記」



## 2 行政・住民・事業者が一体となった再生可能エネルギーの導入

- (例) □ 太陽光発電や蓄電池などの導入、また京都府が行う、初期費用のかからない「0円ソーラー」の取組等、**太陽光発電設備の導入**を検討します  
 □ **再生可能エネルギー由来の電力プランへの切替**を検討します  
 □ ペレットストーブなど、家庭への**バイオマスエネルギーの導入・活用**を検討します

京都0円ソーラー

購入時、設置に係る初期費用は (住宅用の場合)

工事費	6.6
架台	2.1
その他	0.2
パワコン	4.2
太陽光パネル	17.1
設備費	

約**121万円**\*1 (4kW・既築の場合の平均)  
新築の場合は112万円

0円ソーラーは**0円**初期費用が

契約期間中(5~20年間程度)は、\*2  
自家消費した分の**電気代**  
または**リース代**のお支払いのみ!

メンテナンスは0円ソーラー事業者にお任せ!

京都府の補助金制度で利用料金を最大**10万円**さらに  
**月々割引**または**現金還元**  
\*月々割引は合計で最大10万円 \*住宅向け対象プランのみ

京都府内で展開されている初期費用0円で太陽光発電を設置できるビジネスモデルです

京都0円ソーラーウェブサイト

\*1 資源エネルギー庁 第75回調達価格等算定委員会配布資料より(2022年1月) \*2 契約期間中の解約には、違約金や太陽光発電設備の買取費用等がかかります

## 4 資源循環の推進

- (例) □ **3R (リデュース、リユース、リサイクル)**を実行します
- ・使い捨てプラスチック商品の購入を抑える
  - ・プラスチックの分別排出の徹底
  - ・容器や包装が少ない商品の選択
  - ・食品ロスの削減
  - ・リユースショップでの購入
  - ・マイバッグやマイボトルの持参 など
- 食品購入時の「てまえどり」や「フードドライブ」への参加など、**食品が無駄にならない取組**を実践します
- 廃棄物の削減やリユース、リサイクルに積極的な**事業者を積極的に利用**します

精華町のフードドライブで集まった食品



出典：精華町フードドライブ資料